

## 問1

「API」の説明で、誤っているものはどれか

### 正解

HTML5での「API」の数は極めて少ない  
アプリケーション制作がしやすくなる  
もともと存在しているプログラムを利用する  
Application Programming Interfaceの略

解説

HTML5には様々なAPIがあり、それらを使えばアプリケーション制作がしやすくなります。

【復習箇所】 14回1章

## 問2

PC内にデータを保存・呼び出し・削除ができるものとして、本講義内で主に解説したものはどれか。

### 正解

excel  
キャッシュ  
Cookie  
WebStorage API

解説

HTML5でデータを保存するAPIはいくつかありますが、本講義で開設したのはWebStorage APIです。

【復習箇所】 14回2章

## 問3

localStorageで、データを保存するために用いるメソッドはどれか。

### 正解

.setItem()  
.set()  
.addEventListener()  
.setInterval()

解説

データを保存するには、localStorage.setItem(キー,値)と記述します。

【復習箇所】 14回2章

## 問4

localStorageで、データを呼び出すために用いるメソッドはどれか。

### 正解

.getData()  
.get()  
.getElementById()  
.getItem()

解説

データを読み出すには、`localStorage.getItem(キー)`と記述します。

【復習箇所】 14回2章

## 問5

WebAudio APIで、波形を指定するために、本講義内で用いたのはどれか。

### 正解

`vco[i].sine`  
`vco[i].type`  
`vcg`  
`ac`

解説

本講義ではi番目の音の波形を指定するために  
`vco[i].type="sine"`  
と記述しました。

【復習箇所】 14回3章

## 問6

本講義で用いた「vcg」の働きは次のどれか。

### 正解

ボリューム  
音階  
音を発信させる  
波形

解説

本講義では「vcg」はボリュームとして用いました。

【復習箇所】 14回3章

## 問7

テキストを読み上げるために用いたAPIはどれか。

### 正解

WebStorage API  
WebRead API  
WebText API  
WebSpeech API

解説

テキストを読み上げるためにWebSpeech APIを用いました。

【復習箇所】 14回4章

問8

テキスト「speech1」を読み上げるために用いた命令文はどれか。

正解

```
document.write(speech1);
speechSynthesis.speak(speech1);
speech1.addEventListener();
speechSynthesis = speech1;
```

解説

読み上げるのは、「speechSynthesis.speak(speech1);」になります。

【復習箇所】 14回4章

残り 01:00

設問数 : 8問

7.2 点

閉じる

問1	正解
問2	正解
問3	正解
問4	正解
問5	正解
問6	正解
問7	正解
問8	正解